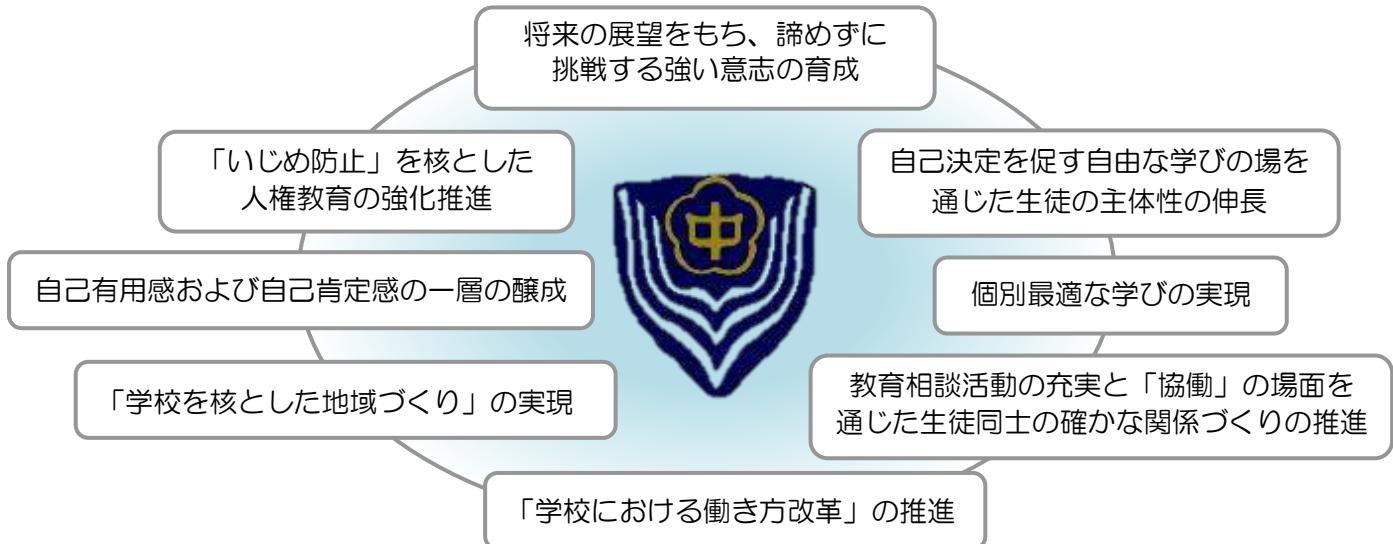


令和6年度 喜多見中がめざすもの

「キャリア・未来デザイン教育」を軸にした教育活動の展開



令和6年度 学校スローガン

「理想への挑戦」～今、そして未来へ～

令和5年度：「協働」と「自己決定」を通じた「自分らしさ」の探究

令和4年度：「共感」「自律」「挑戦」

◎学年に応じた目標設定

1年生：自分の良さを知る

2年生：自分の良さを活かす

3年生：自分の良さを高め、深める

成功の体験

確かな学び・豊かな経験

WELLBEING (心身の充実・「居場所」の実感など)

◎教職員の分掌組

経営支援部

教務部

生活指導部

キャリア教育部

教育相談部

めざす学校像：

「自分の子」を預けたい学校

※すべての教育活動にキャリア教育の糸を一本通します

(特に、特別活動では「ねらい」にキャリア教育のスパイスを効かす)

他者との協働や自己決定する場面を通じ、自分の良さ、自分らしさ、自己の可能性を認識させながら、社会的・職業的自立に向けた基盤となる能力や態度を育てます。※「生き方」教育を推進します。

◎ 「教師と子ども」、「子どもと子ども」、「学校と地域」の関係の強化

◎ 子どもを積極的に自立させる（“喜多見中生なら挑戦させられる”）

○ 未然予防型の生活指導体制（先手の指導、組織的な指導の徹底）

○ 繋がりや一貫性、合理性のある「仕掛け」や「意図」が明確な企画の展開

※“教育効果”的確認と追求の徹底（無駄の精査）

○ 一小一中のメリットを活かした、「学び舎連携」を展開

※「実効力の高い、安心感のある指導」の継続

○ 「保護者の理解や協力」の一層の獲得

高い理想に向け
挑戦します！